

[目標その3]

③子どもが健やかに育ち子育てのしやすいまち

活動方針

地域で育ったこども達が安全で安心して健やかに育つことの出来る地域づくりをすることが、大切です。こどもは地域の宝です。

地域のみなさん、学校、こども会等関係団体、機関のご協力をいただき、子育てしやすいまちづくりを実施します。

活動内容

下校時の学童の安全を確保するため、「青色防犯パトロール車」を運行するとともに、学校、警察、地域関係機関・団体との連携により子ども達の安全確保を図ります。

また地域住民とこども達の世代間交流を実施する「こども広場」(移動動物園)を開催いたします。学校とコラボして、「はるごとのつどい」により、昔から伝わる「なまりぶし」のお寿司を食べ交流します。



青パト



こども広場



はるごとのつどい

[目標その4]

④環境にやさしいまち

活動方針

市民憲章にある「みどりのまちをつくりましょう」との一環で、恩智川治水緑地公園内への「桜の植樹」を府、市及び、地域の方々にこども達の協力を得て「桜のまちづくり」環境づくりを目ざします。

また、八尾市の喫煙マナー向上事業にも協力します。

活動内容

みどりのあるまちづくり、特に「桜」のあるまちづくりを数年にわたり実施しております。人間にとって「いよしのある生活」を目ざし、恩智川治水公園周辺を「桜の名所」となるよう、これからも継続して「桜の植樹」を地域の方々やこども達の協力を得て、次世代の子ども達へ引継ぐ活動を行います。

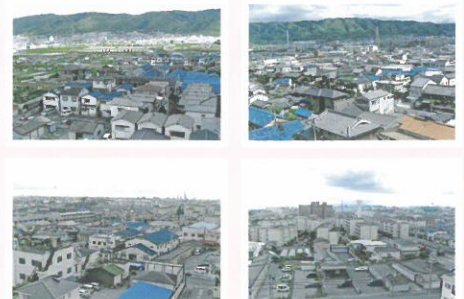
また、住み良い環境づくりのため、タバコのポイ捨て防止やペットのフン処理問題の啓発活動を実施します。



桜の植樹

地域分権をめざして

- ・地域による
- ・地域のための
- ・地域づくりを



北山本小学校区まちづくり協議会



わがまち推進計画を 作成するにあたり

八尾市では、地域のまちづくりを進めるため、地域が主体となり各小学校で「わがまち推進計画」を策定し、それに沿って、自主的に地域活動を展開しています。北山本小学校区まちづくり協議会では、「5年後の北山本小学校区をどのようなまちにしたいですか？」と地域の方々100人に対して、アンケート調査を実施した中で、今日までの「重点目標」は継続すべきとの賛同をいただき、まち協役員さんへ「書面審議」の結果、承認を得て、令和5年度から令和10年度（2023年度～2028年度）までの6年間の「重点目標」を下記の通り決定いたしました。

【重点目標】

＜目標その1＞

① 誰もが安全で安心して住み続けられるまち

＜目標その2＞

② 地域のふれあいや福祉・健康のまち

＜目標その3＞

③ 子どもが健やかに育ち子育てのしやすいまち

＜目標その4＞

④ 環境にやさしいまち



校区まちづくりの目標

【目標その1】

① 誰もが安全で安心して住み続けられるまち

活動方針

子どもや高齢者など社会的弱者に対する交通事故や特殊詐欺などの犯罪が増える中、地域住民ひとりひとりが連帯し、お互い助け合いの意識を高め「みんなで作る安全・安心まちづくり活動」を進めます。

活動内容

近々発生すると云われる「南海・東南海地震」に備えて「北山本地区防災計画」により啓発を行い「自分のまちは、自分たちで守ろう」との考えに立ち、自分自身はもちろん、隣近所で「災害時要支援者」に対する支援活動を展開し、北山本地区に住んで良かったと思えるまちづくりを推進します。

又、犯罪防止・抑止を目的として、地区内に防犯カメラが設置され、安全・安心まちづくりに資しています。



【目標その2】

② 地域のふれあいや福祉・健康のまち

活動方針

北山本地区は、市内でも高齢比率が高く、高齢者世帯、ひとり暮らし高齢者世帯が急増する中、介護問題、認知症の問題が増えてきます。

高齢者や障がい者の方々が、住みなれた地域で楽しく暮らせるように隣近所で共に支え合い、助け合い、健康に生活できるまちづくりを進めます。

活動内容

地域住民の方々が、交流する場として「ふれあい広場」を開催し、老若男女約800人もの多くの方々が参加されるイベントとなり、合せて障がい者作業所とも連けい交流を図ります。

また「はちみつの会」の協力を得て、月1回ではありますが「ふれあい喫茶」を公民館でオープンし、合せて保健師さんや高齢者安心センター（包括支援センター）の協力を得て、「健康のチェック」や北山本地区独自の「健康だより」を全戸に配布し健康のまちづくりを実施します。

